

インフルエンザ様疾患による休校・学年閉鎖等について (No. 24)

1 休校・学年閉鎖等について

所在地	施設名	措置種別	学年	措置した学級数 (学年の総組数)	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	在籍数	患者数	欠席数	措置の期間	備考
1 湯前町	湯前町立湯前小学校	学年	2	1(1)	0	1	0	34	16	16	2月19日 ~ 2月19日	
2 熊本市	熊本市立白川小学校	学級	2	1(3)	0	0	1	27	14	14	2月20日 ~ 2月23日	
計		—	—	—	0	1	1	61	30	30		

※1学年1クラスのみの場合は学年閉鎖になります

■学校の休業等に係るインフルエンザ様疾患の発生状況 (2015~2016シーズン)

(H28.2.19現在)

期 間	9~12月 (9/1~1/3)	1/4の週	1/11の週	1/18の週	1/25の週	2/1の週	2/8の週	2/15の週	合計
合計(人数)	0	0	23	62	367	591	422	505	1,970
保健所別	熊本市	0	0	11	21	177	297	248	1,004
	有明	0	0	12	17	23	64	21	186
	山鹿	0	0	0	9	102	27	7	145
	菊池	0	0	0	0	39	123	73	286
	阿蘇	0	0	0	0	0	7	33	57
	御船	0	0	0	15	14	13	23	100
	宇城	0	0	0	0	7	30	0	65
	八代	0	0	0	0	0	8	10	33
	水俣	0	0	0	0	5	11	0	16
	人吉	0	0	0	0	0	11	0	32
天草	0	0	0	0	0	0	7	46	
昨年同期	231	7	1,890	3,053	1,700	507	86	17	7,491

※学校等からの届出があった日でカウントしています。

県内のインフルエンザ発生状況
~熊本県感染症発生動向調査第6週より~
(2月8日~2月14日)

・県全体(定点あたり32.13)では、警戒レベル(定点あたり30)を超えています。

・保健所別では、菊池(定点あたり49.25)、八代(定点あたり42.86)、宇城(定点あたり39.33)、有明(定点あたり36.00)、山鹿(定点あたり35.67)、人吉(定点あたり35.60)地域が警戒レベル(定点あたり30)を超え、熊本市(定点あたり29.24)、水俣(定点あたり26.00)、阿蘇(定点あたり19.00)、天草(定点あたり19.00)、御船(定点あたり15.00)地域が注意レベル(定点あたり10)を超えています。

【ウイルスの診断情報】
A型(83.6%)、B型(15.4%)、型不明(1.0%)

○インフルエンザの予防方法は

- ・咳エチケットを守りましょう。
- ・出来る限り人混みを避けましょう。
- ・こまめに石けんを使用して丁寧に手洗いをしましょう。
- ・十分な栄養、休養、睡眠を心がけましょう。



○「せき」や「くしゃみ」で出るしぶきで、ウイルスが広がります。

- ・「せき」や「くしゃみ」が出るときは、マスクを着用しましょう。
- ・マスクをしていない場合は、「せき」や「くしゃみ」をする際は、ティッシュなどで口や鼻を押さえ、顔をそむけましょう。
- ・使用後のティッシュや使い捨てマスクは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。

(問い合わせ先)
健康福祉部健康危機管理課
担当者 貞池、山鹿
内線 7082
ダイヤル 096-333-2240